

Campus Watching 2014 本場に渡れる木製歩道橋Ⅱ完成

2014年キャンパスウォッチングは、11月23日に船橋キャンパスで開催された。天候にも恵まれ穏やかな秋11月2日木製歩道橋が2橋テクノブレース前に設置された。1つは昨年完成したクロスウエーブリッジ、もう1つは、張弦梁という新しい構造の橋です。いずれも、橋梁の軽量化を図り、美しい主桁構造を発想することが課題です。

設計条件は、①駿河台キャンパスの実験室で加工を行い船橋キャンパスまで運搬できるシステムとすること②解体は30分以内とし、船橋キャンパスでの打ち上げに参加できるようにすること③設計荷重は5kN,安全率はFS=3.0以上とすること④美しいブリッジであること⑤人が持ち運びできること。

検討プロセスは、次の通りです。

- ①計画 条件整理→構造計画(スケッチ)→図面(CAD)
 - ②設計 基本設計(構造解析)→加工図及び構造検討→詳細設計(構造解析)
 - ③調達 材料購入→ディテール検討→図面(CAD)
 - ④加工 材料切出し→材料穴あけ→仮組立
 - ⑤施工 運搬→本組立→解体→運搬→収納
- という一連の作業を体験することで、ものづくりを実感することができるプロジェクトです。施工は、研究室総出で手伝います。

これから毎年、新しい構造をテーマにチームを編成し、1橋ずつ製作していきます。自分で設計し、自分で作って、自分で渡ってみる、自分の橋、ものづくりを体験することでできるのでは非挑戦してみてください。

担当：久保田(B4), 尋木 亮磨(B4) 2014年11月3日



張弦張構造の木製歩道橋Ⅱ

今年も元気に「ジビエの会」(Le Gibier) 11月6日

【gibier】「ジビエ」とはフランス語で「狩猟で得た獣や野鳥の肉を食べる事」。狩猟の盛んな西欧では一つの文化となっており、中世からルネサンス期の宮廷では狩猟の方法から屠殺、調理法に至るまで厳格な作法がありました。日本でも、東北や北海道を中心に鹿や熊を全国的には猪を食べる風習がありました。今日では、こうした獣を食べる風習が無いため、全国で余剰状態にあります。今回は第2回になりますが、船橋猟友会会長の堀井光一郎さん(日本法科卒首都高速道路公団OB)のご厚意により、完全に事前調理されたお肉、鹿8kg、猪3kg、熊1kgに鹿肉のローストされたものを1kg戴きました。炭火焼きと鍋、カルパッチョでおいしく戴きました。(担当：山田真弘(M1), 久保田雄基(B4))



みんな調理してみんなで食べる



堀井光一郎さんと1年生の幹事



2014年X'mas カンパイン! サルー! チアーズ! カンパイン!



企画・幹事：左から岩崎滉平(B3), 河合悟志(B3), 岩崎稜平(B3)



カンパイン発声!(山田真弘M1)



豪華プレゼントor 粗品?



先生には何が当たった?



楽しかった。だれぞ少し酔いました....

神田小川町雪だるま製作に参加

今年も第14回神田小川町主催の雪だるまフェアに参加しました。今年はオラフとアナをバクリました。子供家族連れをターゲットとした結果、人気者となり、写真撮影続出でした。研究室では、3回目の挑戦となりましたが、未だに入賞できていません。過去の作品は次の通りです。(担当：室前太良(B4))



2012年作品



2015年製作風景



2015年作品オラフとアナ

2014年度の卒業研究生の就活及び進学状況

2014年度の卒業研究生10名の進路は下記の通りです。

[大学院]
該当なし
[学部]

- 東海旅客鉄道株式会社
- 鹿島建設株式会社
- 大成建設株式会社
- 東京都特別区中野区役所
- 東京都特別区葛飾区役所
- 三井住友建設株式会社
- 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
- 日本大学大学院
- 日本大学大学院
- 自営